

Classic Nagoya
クラシック名古屋
〒460-0024
名古屋市中区正木西丁目8番7号れんが橋1F
TEL (052) 678-5310 FAX (052) 678-5330
http://clanago.com

プレイガイド
アイ・チケット
☎0570-00-5310

ナゴヤ劇場ジャーナル

◆発行/マネージメント・プロ ◆編集/プランニングオフィス白壁 ◆協賛/クラシック名古屋

MP MANAGEMENT PRO

業務内容
①舞台・イベントの企画・制作・マネージメント
②芸術コンサルティング
③タレントのマネージメント
④ナゴヤ劇場ジャーナルの発行

株式会社マネージメント・プロ
〒464-0850 愛知県名古屋市中区今池1-14-11 CASA LUZ302
TEL.052-735-3151 FAX.052-735-3152
E-mail: mpooffice@pa2.so-net.ne.jp



勅使川原三郎演出のオペラ「魔笛」(撮影・小熊栄)

勅使川原三郎、独創的空間を創造 トリエンナーレ・オペラ「魔笛」

なぜかオペラの脚本には「？」が多い。モーツァルトの「魔笛」などはその典型といえるだろう。しかしその「？」が逆説的な魅力になり、演出家の好奇心を駆り立てているのも確かだ。

「あいちトリエンナーレ2016」のハイライトとして上演された「魔笛」には、世界的コレオグラファー、勅使川原三郎が演出家として名乗りを上げ、唯一無比の独創的空間を作り上げた。

勅使川原版には3つの特徴があった。大小さまざまなサイズのリングを使った舞台美術、登場人物たちのユニークな衣装、そして17人のダンサーをクロスとして出演させたことだ。

リングは刻々と位置を変え、時空の変化を描出。奇抜でユーモラスなコストチュームは、まるでスターウォーズの世界！主人公タミーノ以外の衣装が、すべて無彩色であったことも印象深い。

物語は適度に簡略化され、光と闇の対比に重きが置かれた。日本語のナレーションには違和感もあったが、主演ダンサーの佐東利穂子が動きながらそれをこなした。器用な人である。

高橋維(夜の女王)、鈴木准(タミーノ)ら国際級ソリストの歌唱はさすがで、万博でも共演している。10年前からヨガを始めた。楽器でもある自分の体が劇的に改善され、声に深みとコクが加わりました。ヨガに出合

「夢遊病の女」は、いずれも「狂乱の場」を描いたアリアで、ソプラノの難曲とされる大曲。「サムライ」はスペインの記念音楽会で発表された川上のオリジナル曲。川上と盛は高校の同級生

盛かおる 初のリサイタル

11月5日 電気文化会館で



ソプラノ 盛かおる

「夢遊病の女」ほか難曲アリアを歌う

「アリアを歌うだけのリサイタルではなく、オペラの世界観を感じてもらえるステージにした」と。ソプラノの盛かおるが11月5日(午後7時)電気文化会館で、デビュー18年にして初のリサイタルを開く。

盛は愛知県弥富市出身。明和高校音楽科から県立芸術大学に進学。2005年「愛・地球

DanSkate
ダンススケイト

http://danskate.com
TEL 052-265-7900

パレエ ショップ



小椋あかり

ダイナミックな歌唱、独特の「うねり」

福島県郡山市出身のシンガー小椋あかりが、名古屋音楽プラザのサロンで、万博でも共演している。10年前からヨガを始めた。楽器でもある自分の体が劇的に改善され、声に深みとコクが加わりました。ヨガに出合

「3・11(2011年)」

「今でも地震の報道を

地元の名優が総力を結集
名古屋市民芸術祭主催事業
「ルームサービス」
10月21—23日 西文化小劇場

地元の演劇人が劇団の枠を超え総力を結集する名古屋市民芸術祭主催事業。今年は10月21—23日(4回公演) 西文化小劇場でアメリカン・コミューニカルにもなった。53年のリバイバル公演では当時新人だったジャック・レモンが主演し話題を呼んだ。

園田 裕史
ティナ棚橋

大脇まどか
小澤 寛

本、演出はジャブジャブサーキットのはせひろいち。主役のプロデュースにはティナ棚橋(劇団サラダ)、ホテル支配人には園田裕史、ほかに大脇まどか(劇座)、小澤寛(office KAN)ら。

日時指定自由席3000円。TEL 052(249)9387。

全指定席S6500、A5500、B4500円。TEL 052(788)1880。

主演は石黒優美、演奏は中部フィル
岡田バレエが「ライモンダ」
11月12日 フォレストホール

ライモンダをめぐる繰り広げられる愛のトライ

「あなたが励ましてく

「被災者というレッテルが取れた時が、本当のシンガーとしてのスタートになる」と冷静に歌手としての自身を分析する。「故郷を振り返るのではなく、世界を見据えて歌い続けたい」

(シゲル)

永田、戸田、前沢がシニア1位 バレエ都市・名古屋 夏のバレコンに1230人

バレエ都市・名古屋の夏のビッグイベント「3つのバレコン」が今年も開催され、全国からのべ1230人のダンサーが参加した。

賞者（所属）は次の通り。
△バレエコンペティション21V（8月9～14日・アートピアホール）
 △プロ（男女）17歳以上
 上1永田瑞穂（塚本洋子テアトル・ド・バレエアカデミー）▽プロ12～16歳1太田菜緒（ダンス・スペース）2和田明香里（塚本洋子テアトル・ド・バレエアカデミー）▽女子17歳以上1永田瑞穂（塚本洋子テアトル・ド・バレエアカデミー）▽女子15～16歳1太田菜緒（ダンス・スペース）3和田明香里（塚本洋子テアトル・ド・バレエアカデミー）▽女子13～14歳3迫屋ひなた（黒沢優子バレエ教室）▽男子

レススタジオ）▽女子11～12歳2佐合あこ（Lespoin de ballet）3木野杏香（森高子バレエ教室）▽男子

13～16歳3村山涼（塚本洋子テアトル・ド・バレエアカデミー）3高橋玄弥（同）▽男子8～12歳2明石宗馬（小原芳美バレエスタジオ）3永淵瑠辰（大寺資ニバレエアカデミー）3高橋青（森高子バレエ教室）▽BS（男女）8～11歳1佐合あこ（Lespoin de ballet）3大久保心愛（森高子バレエ教室）▽コンテンポラリー17歳以上3酒井啓丞（糸尾和栄バレエスタジオ）▽同12～16歳2杉山琴音（塚本洋子テアトル・ド・バレエアカデミー）3和田明香里（同）

トピアホール）
 △男子シニア1戸田昂希（厘奈クラシックバレエ）2加古貴也（黒沢優子バレエスタジオ）3正木龍之介（森高子バレエ教室）▽男子ジュニア1林能矢（中田バレエスクール）2永淵瑠辰（大寺資ニバレエアカデミー）3安井連太郎（KUBOTA BALLET）▽女子シニア1前沢愛（神澤千景バレエスタジオ）3加藤鞠奈（同）▽女子ジュニアA2石原瑠子（ダンス・スペース）3千野梨華（中屋利晴子バレエスクール）▽女子ジュニアB1迫屋ひなた（黒沢優子バレエスタジオ）2洪知希（MAICOバレエスタジオ）3坂田かれん（同）

ンサーが繰り広げる苦悩の（?!）ダンス。チェコのダンスカンパニー

「ヴェルテダンス」が初来日。10月14日（午後7時30分）15日（午後1時、4時）芸術劇場小ホールで「コレクシオン」を上演する。

この作品は同カンパニーの代表作。7人のダンサーは舞台上に整列したまま、一歩も動けない状態で体をくねらせる。通常のダンスではありえない、異常なムーブメントがコミカルで象徴的なステージを構築する。全指定席3000円。

シルクド・ド・ソレイユの振付、演出家フィリップ・ドゥクフレの新作。ゲーテの「ファウスト」を題材にした20世紀芸術へのオマージュ。ダンス、音楽、アクロバット、演劇、映像が一体化

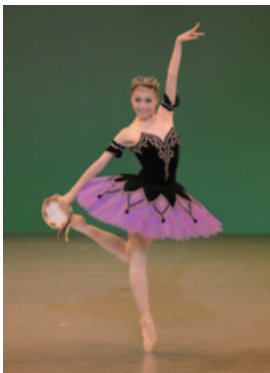
したスペクタクル・コラボレーションが展開する。10月15日（午後7時30分）16日（午後4時）芸術劇場大ホール。全指定席8000、6000、4000円。

「音を可視化すること」をテーマに、白井剛（ダンサー）、中川賢一（ピアノリスト）堀井哲史（テログラマー）の3人がコラボレーションに取り組んだ。ピアノ鍵盤の裏側、ダンサーの手足に仕組まれたセンサーが、音や衝撃を光（映像）として表出する。11月6日（午後3時）芸術劇場コンサートホール。全指定席5000、3000円。

※いずれもTEL052（972）0430。



太田 菜緒



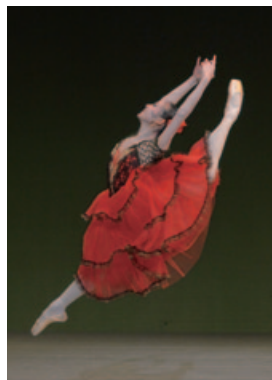
永田 瑞穂



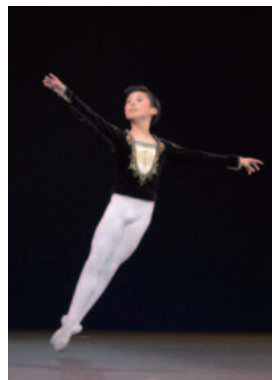
戸田 昂希



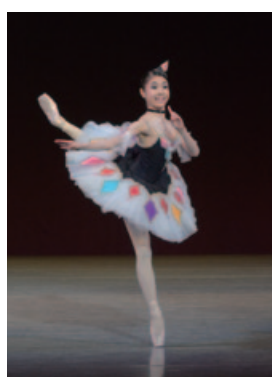
佐合 あこ



前沢 愛



林 能矢



迫屋ひなた



竹中 俊輔

推奨コンサート

◆名古屋市民コーラス
 第45回定期演奏会「パッハ作曲・ヨハネ受難曲」
 10月27日（午後6時30分）市民会館フォレストホール。寛容、今こそ求められるものをテーマに、3000人規模の壮大なステージを展開する。指揮はパッハに造詣の深い本山秀毅、演奏は名古屋フィルハーモニー交響楽団。指定席5000、4

000、3000円。自由席2000円。TEL090（2937）6301。
 ◆文化庁国民文化祭事業「邦楽の祭典」11月3日（午前11時）ビレッジホール。全国から23団体が参加。邦楽の魅力を披露する。出演は青森県三曲協会「北の古都」、秋田県三曲連盟「AKIT A」、箏曲アカデミー岡山「風神」、呉三曲会「吾妻獅子」、箏曲正統社「千代の華」ほか。入場無料

（要整理券）。TEL052（241）2114。
 ◆フィルハーモニー・ウィーン名古屋第7回演奏会5日（午後1時30分）不二羽島文化センター（岐阜県羽島市）。曲目はウェーバー「魔弾の射手」（序曲）、モーツァルト「ハフナー」、シューベルト「ザ・グレイト」。指揮はアントン・ミッターマイヤー。全自由席1000円。TEL080（4096）1842。

2016 岡田純奈バレエ団定期公演
ライモンダ [全幕]
Raymonda
 作曲：A・グラスノフ
 制作：岡田純奈
 原振付：マリウス・プティパ
 再演出・振付：エレナ・A・レレンコワ
 指揮：稲垣宏樹
 演奏：中部フィルハーモニー交響楽団
 平成28年 11月12日（土）
 17:30 開演（17:00 開場）
 日本特殊陶業市民会館
 フォレストホール
 【前売券】S席 6,500円・A席 5,500円・B席 4,500円
 【全席指定】（当日券は500円増し）
 ※3歳以上のお子様もチケットが必要です。（席上鑑賞はご遠慮ください）
 ※2歳以下のお子様の入場はご遠慮下さい。
 主催：岡田純奈バレエ団
 協賛：中日新聞社・愛知県教育委員会・ANET 愛知芸術文化協会
 〇チケットのお求めは
 TEL0570-02-9999（Pコード：453-837）
 URL: <http://pia.jp/t/chubu/>
 お近くのチケットぴあスポット、セブンイレブン、サークルKサンクスでも直接お買い求めいただけます。
 お問い合わせ先
 岡田純奈バレエ団 TEL.052-788-1880
<http://www.okada-ballet.com>
 マネージメント/（株）アド・コクユー

ERINNE
 ー平和希求ライブー
 2016年10月3日（月）
 カフェ・コンセル・エルム
 開演/19:30 入場料/¥4,500
 チケット取扱 カフェ・コンセル・エルム
 TEL 052-733-0085 mail / mail@chanson-japonaise.com

美輪明宏
 ーロマンティック音楽会ー
 2016年10月11日（火）
 愛知県芸術劇場大ホール
 開演/18:30 入場料/¥9,500

布施 明
 ー君に会いに行くよー
 2017年2月19日（日）
 愛知県芸術劇場大ホール
 開演/17:00 入場料/¥6,800
 エルム シャンソン 販売

△全国バレエコンクー
 RV（8月24～28日・芸
 術創造センター）

ンサーが繰り広げる苦悩の（?!）ダンス。チェコのダンスカンパニー



芸術劇場主催公演
 △ヴェルテダンス▽
 靴を床に固定されたダン

▽男子シニア2酒井啓丞（糸尾和栄バレエスタジオ）▽男子ジュニア1竹中俊輔（松岡伶子バレエ団）▽女子シニア2近藤璃子（岩越千晴バレエスタジオ）▽女子（高

校生）2中島実紀（宮西圭子バレエ団）▽女子（中学生）2宮本乃々佳（糸尾和栄バレエスタジオ）▽女子（小学生）2中上紗々楽（小原芳美バレエスタジオ）

△パフォーミングアート・セレクション▽
 ダンス、音楽ジャンルで活躍中の若手アーティストをセレクト。10月18日はアルカイックライトボディ、奥野美和、環ROY、関かおり。19日はKentaro!!、川村美紀子、安野太郎、Usaginngenが登場する。会場は芸術劇場小ホール、開演は両日とも午後7時。全自由席2500円。

「音を可視化すること」をテーマに、白井剛（ダンサー）、中川賢一（ピアノリスト）堀井哲史（テログラマー）の3人がコラボレーションに取り組んだ。ピアノ鍵盤の裏側、ダンサーの手足に仕組まれたセンサーが、音や衝撃を光（映像）として表出する。11月6日（午後3時）芸術劇場コンサートホール。全指定席5000、3000円。

※いずれもTEL052（972）0430。

演劇補助席

ふじたあさや作・演出「ウスリーの赤き流れに」8月25～28日（千種文化小劇場）

の条件」風な戦記物で、

阿部公房は「中国旧満

（清水義和）



「ウスリーの赤き流れに」

映画「アラビアのロレンス」(デビッド・リリー監督)に似た戦闘シーンが展開される。突然黒服の男(森剣)が現れ、閑東軍の矛盾を突く。英雄ロレンスを英国スパイと暴くジャーナリストのようだ。地下要塞の虎頭を守る中野中尉(小澤寛)は泥沼戦にはまり込み、軍需産業が搾取している事実も分からぬままに爆死する。

黒服の男が現代を生きる血の通った人間だとするなら、71年前の軍人、民間人、中国人達は鏡に映った亡者ではないか。黒服の男が兵士に向かい抗議する滑稽なパラドックスを見ていると、私の心の中を理不尽な戦慄が走り抜けた。

滑稽なパラドックスに戦慄が走り抜けた

州で大戦後一番怖かったのは、ソ連軍や共産党軍や国民党軍よりも、元日本兵が同朋に窃盗を働き暴力を振るい、飢饉や疫病が蔓延したため、始終疑心暗鬼に囚われたことだ」と証言する。

安陪は「幽霊はここに

舞台批評

「現代舞踊フェスティバル」(8月20日・芸術創造センター)には、全国

現代舞踊フェス

古今東西のモダン、一堂に



菊地尚子「輪舞曲〜」

「名古屋の宝塚」を至近距離で



名鶴ダンスカンパニー

最新のコンテンポラリーと、50年前から変わらぬモダンダンスが同居する。現代舞踊とは、実に不思議で興味深いジャンルである。

名古屋で開催された「現代舞踊フェスティバル」(8月20日・芸術創造センター)には、全国から12グループ(作品)が参加。それぞれの「現代」を表現した。私が感銘を受けたのは石川雅実(愛知)の「離脱する身体」と、菊地尚子(東京)の「輪舞曲〜ロンド」の2作だ。

前者は15人のダンサーによる最先端のコンテンポラリー。哲学的なテーマをシャープなダンスで描出した秀作で、ダンサーの身体能力が際立った。

後者は「円、回転」をイメージした作品で、11人のダンサーの、精密なデザイン(振付)に目を見張った。マスケゲームを見ているような楽しさもあった。

意表を突かれたのは加藤輝子(山口)の「生かされて生きる」だ。高齢者施設の日常を演劇的に描いた舞踊劇。古典的な作風だが、清々しく観賞できた。なにより出演者(13人)の笑顔が素敵だった。

開館記念公演のご案内

①「まちの音楽家コンサート」

日時:12月21日(水) 18:30(開演)

② バレエ「くるみ割り人形」全2幕

日時:12月23日(金) 18:30(開演)
12月24日(土) 14:00(開演)

③ クリスマスコンサート

日時:12月25日(日) 子供向け 13:30(開演)「Happy Christmas」
一般向け 17:00(開演)「Christmas Night Lounge」

④「山口晃司 三味線Live ~世界へ~」

日時:12月27日(火) 18:00(開演)

会場: 昭和 cultura 小劇場

料金: ①③④前売・当日1,000円(全自由席)

②前売2,000円・当日2,500円(全自由席)

※名古屋市文化振興事業団友の会会員、障害者手帳をお持ちの方10%OFF(チケットぴあを除く。前売りのみ。)

※「Happy Christmas」のみ未就学児入場可

取扱: 9月30日(金)午前9:00~発売開始

◆昭和 cultura 小劇場 TEL 052-751-6056

◆名古屋市文化振興事業団チケットガイド TEL 052-249-9387

◆名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口

◆チケットぴあ(Pコード 311-283)

主 催: 名古屋市文化振興事業団 [昭和 cultura 小劇場]

昭和 cultura 小劇場
開館記念
公演地下鉄/鶴舞線「川名」下車、2番出口より徒歩2分
市バス/「広路小学校」下車、徒歩すぐ(栄18号系統、昭和巡回系統)

「新たな演劇のスタート」を実感



AAF戯曲賞「みちゆき」

各200人近い観客が詰め掛けた。最前列の客と舞台とはわずか数十センチ、まさに目と鼻の先。すべてが露わになる。ダンサーにとっては、きつい状況である。

出し物はミュージカル「Me and My Girl」(抜粋)とダンス小品集。最初に目についたのは宝塚歌劇そっくりのメーク。名鶴によれば、実際にタカラジェンヌを担当しているスタッフの仕事とか。このこだわりが優れたパフォーマンスに直結するのである。

ダンスには定評のある名鶴DC。至近距離で見るとそれは恐ろしいほどにキレがある。意外と言っては失礼だが、歌のレベルも「本家」に比べてその色合い。本格ミュージカルの上演も夢ではない。

AA F「みちゆき」
演劇とはなんぞや……。第15回AAF戯曲賞受賞作「みちゆき」(作・松原俊太郎、演出・三浦基を)を見て驚いた。

舞台上にはスクリーン。7人の出演者は、その後ろに立ち、客席からはシルエットしか見えない。面喰らったのは彼らの放つ「せりふ」。奇妙なイントネーションが付いているので、最初は何を言っているのかも分からない。物語性は一切排除されている。これは、初めて現

代音楽を聴いた時の戸惑いに似ていると思った。「埋めてくれ、焼いてくれ」と登場人物たちは訴える。どうやら彼らは地震や津波、放射能汚染の被災者の魂であるらしい。

オペラファンには「リング」としておなじみのワーグナー作曲「ニーベルングの指輪」。「ラインの黄金」「ワルキューレ」「ジークフリート」「神々の黄昏」の4部作で、合計で10数時間にもなる途方もない大作だ。

中世の神話や伝説を基にワーグナー自身が台本を書き、黄金の指輪を手を

に入れると世界を支配できるという奇想天外な物語が展開して楽しい。これを毎年、一作ずつ上演する名古屋初の企画が「ラインの黄金」で9月11日、県芸術劇場でスタートした。アマチュアの愛知祝祭管弦楽団を三澤洋史が指揮。ワーグナーを歌うには強靱な声

が必要で、相可佐代子、金原聡子、三輪陽子、松下雅人、神田豊寿ら地元勢に、東京から青山貴ら多数が参加した。

演奏会形式だが、ステージ上の大編成オーケストラと実力派歌手の競演は迫力がある。ワーグナー、そして「リング」の魅力は十分に味わえた。来年の「ワルキューレ」(6月11日)以降の盛り上がりを楽しみだ。(上原宏)

HITOMIホール
プリズムステージ

多彩に煌めくステージをHITOMIホールで――

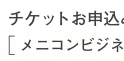
MBAイベント事業部が企画するHITOMIホール プリズムステージ、その他の公演についても随時、情報発信しています

<http://event.menicon-ba.co.jp/>

HITOMIホール

名古屋市中区葵三丁目21番19号

メニコン ANNEX 5F



プリズムステージ

チケットお申込み・お問合せ

[メニコンビジネスアシスト(MBA) イベント事業部]

電話 052-935-1630 (平日10:00~17:00)

メール mba-event@menicon-net.co.jp

※未就学のお子様の入場は、ご遠慮ください。

気軽にオペレッタ「メリー・ウィドウ」

―― ちょっとびり面倒くさい大人の恋の物語 ――

12/16(金) 1st 14:00開演 [13:30開場]

2nd 19:00開演 [18:30開場]

料金/前売3,500円 当日4,000円 全自由席

演出・案内役/角 岳史(東京オペレッタ劇場代表)

出演/日比野 景(ハンナ) 塚本 伸彦(ダニロ)

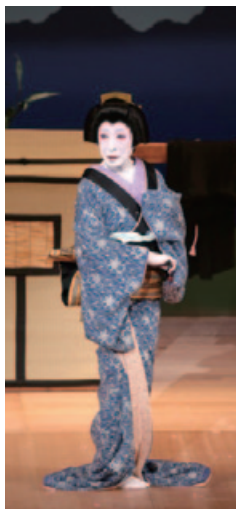
松原 宣子(ヴァイオリン) 坂 淳子(フルート) 村上尚美(ピアノ)



塚本 伸彦 日比野 景

名女形 菊次郎「年増」で本領

名古屋をどり



西川菊次郎「年増」

日本舞踊西川流の第69回「名古屋をどり」(9月7・11日・中日劇場)2日目の第2部を見た。

出し物は長唄3曲、常磐津「年増」(名妓連(5人)と岐皇芸妓連(4人)による「芸妓乃巡新里唄」常磐津「双面水照月」の6作で合計2時間。

さらびやかな美術に衣装。選りすぐられた舞踊家たちの確かな演技と生演奏。本格的な日本舞踊は見応え十分だ。

なかでも素晴らしかったのは西川菊次郎の「年増」だ。長年花街で暮らしてきた熟女が、若かりし頃の色恋を振り返る。侘

しさと、ほほ笑ましさが入り混じる。ペテランの域に達した女形、菊次郎ならではの名舞台だった。

「芸妓乃巡新里唄」では、芸者衆の(舞踊演奏の)実力に驚いた。彼女たちは「酒席のコンパニオン」ではなく「邦楽のスペシャリスト」であると認識を新たにしたい。

「名古屋をどり」は前回から千雅家元のプロデュースで「しっとり、じっくり」から「楽しく、にぎやかに」に様変わりした。賛否があるのは事実だが、若い世代を取り込まなければ日本舞踊に明日はない。これも事実なのである。

会員募集

「ナゴヤ劇場ジャーナル」では発行をご支援いただけるサポーター会員を募集しています。会費は年間6,480円(税込)です。会員には小紙を毎月お届けするほか、紙面にお名前を掲載(希望者のみ)。

お申し込み、お問い合わせは(株)マネージメント・プロパティ(7355)3151。郵便振替口座00880-6-206130。

青山 忠生 岡崎 保彦 手塚 淑子
秋田 巳喜子 小倉ひろこ 戸田美江子
阿久津 紀子 小野由加利 中川 幸作
浅井 道雄 加藤 静子 仲条 優理
荒川 洋子 金澤 志保 夏目 久子
出田 光代 かえあき 名鶴ひとみ
伊藤 敬 蟹江 尾八 西川 長秀
稲垣 舞比 神谷久美子 野々山保治
井上 初子 小池 真琴 野村 祐子
斎 千龍 神原菜生 服部 節子
内田寿千代 佐藤美智子 服部はる江
内田 寿典 澤脇 達晴 林 雅仁
内田 寿晴 島田 倫子 瀧本晴都子
内田 寿哉 白樺 八重 松下 奈央
内田 寿起 瑞鳳 澄依 松本 道子
内田 寿千鶴 鈴木久美子 見波 紀子
内田 寿登 鈴木 文雄 みやちとこ
内田 寿美 角田真優美 宮西 圭子
内田 寿知 高橋 肇 山口 雅子
大島 明子 武市 孝三 吉見 鹿子
大寺 資二 竹元まき子 よしみゆこ
岡田 一男 玉田 弘子 渡部 千枝
岡田 純奈 つつみあつき ほか

和光写真/角テス・大阪/Hide Dance Lab./角ビデオ教映社/松岡伶子バレエ団
演劇集団キャラメルボックス/NORIKO BALLET STUDIO/かやの木芸術舞踊学園
春日井市日本舞踊協会/特定非営利活動法人日本室内楽アカデミー 理事長 佐々木啓利子
フィルハーモニー・ウィーン・名古屋/明珠会 山村榮乃/川口節子バレエ団
メリー・アーティスツ・カンパニー/スマイル・ミュージカル・アカデミー

私たちは「ナゴヤ劇場ジャーナル」を応援します

一段と成長した「ダイヤの原石」

徳田 真侑

バイオリンの徳田真侑（まゆ）のリサイタル（8月27日・5ノールホール）は、定評のあるピアノ奏者・田村響との共演で、大きな将来性を感じさせ



ティータ第3番」の出だしからインパクトがあった。切れ味がよく快調な演奏で、最初から聴衆を引き付けた。何事もスタートが大切な。

実力を見せつけた。こういう作品は共演者にも力がないと無理で、田村の実力にも改めて納得した次第。

今回の演奏会タイトルは「原石」。「自分を磨いて中にあるダイヤを見つけない」との思いから付けた。きつと大きなダイヤが出てくるだろう。

「3つの神話」でも確かなテクニックを見せ、ブランクのバイオリンソナタ「ガリシア・ロルカの思い出」では、ドラマチックで多彩な奏法が要求される大作を堂々とこなし

電気文化でジャズ・バイオリン

寺井 尚子

クラシック音楽用の電気文化会館コンサートホールでは珍しく、ジャズバイオリンの寺井尚子が登場（9月8日）。いつもと違う会場の雰囲気

印象的だった。

今春リリースしたアルバム「トワイライト」に合わせた内容で、ピアノ・ベース・ドラム・パーカッションと同じメンバーによるクインテット。音響装置を通したバ



音環 V

音ペン受賞者3人が持ち味発揮



イオリンは、クラシックの生音に慣れた耳には最初は違和感がある。ドレンジした曲が続くと違和感もなくなった。

入った。寺井の十八番「スベイン」も、メンバーによって一味違う感じであった。名古屋でのアマチュア時代から比べて、着実に作品の幅が広がり、豊かな表現力が増した。まだまだ発展しそうだ。

名古屋音楽ペンクラブ賞の受賞者による「音環V（9月1日・電気文化会館）」は、作曲・ギター、音楽と三者三様の演奏が堪能できた。



武満徹「12の歌」から「ヘイ・ジュード」などで親しみが持てた。ヒナステラ「ギター・ソナタ」は多彩な奏法であきさせず、確かな技術を証明した。

メゾソプラノ寛聰子は、ロシアからアメリカへの選曲に妙味があり、両国で活躍したラフマニノフ「ピアノ協奏曲第2番」に歌詞を付けた2曲が、珍しさもあって特に良かった。アンコールの「鶴」も寛と谷辺の共演で盛り上がった。

山口鈴子 傘寿記念
ソプラノリサイタル

山口鈴子 50歳記念コンサート
ソプラノリサイタル
2016.11.15(日) 18:00開演
会場：三井住友海上しらかわホール

戸谷 誠子 Masako Tanihara Piano Recital
ピアノリサイタル
～園から光へ～
2016.11.15(日) 18:00開演
会場：三井住友海上しらかわホール

小林史子 Satoru Kobayashi
「ヨーロッパの東の風」vol.2
ヤナーチェクの世界
2016.11.16(月) 19:00開演
会場：三井住友海上しらかわホール

OSAKI 100th Anniversary Special

内田光子 Mitsuko Uchida
with マーラー・チェンバー・オーケストラ
Mahler Chamber Orchestra

2016年11月6日(日) 16:00開演 (15:15開場)
豊田市コンサートホール

モーツァルト：ピアノ協奏曲第17番 長調 K453
Wolfgang Amadeus Mozart: Piano Concerto No. 17 in G major, K453

バルトーク：弦楽のためのデヴィルティメント Sz113
Bela Bartok: Divertimento for string orchestra Sz113

モーツァルト：ピアノ協奏曲第25番 長調 K503
Wolfgang Amadeus Mozart: Piano Concerto No. 25 in C major, K503

現代最高のピアニストのひとり、内田光子がマーラー・チェンバー・オーケストラと共演。

待望のモーツァルトを弾き振り

2016.11.15(日) 18:00開演
会場：三井住友海上しらかわホール

Wiener Ring-Ensemble
New Year Concert 2017
ウィーン・リング・アンサンブル
ニューイヤー・コンサート

名ヴァイオリニスト、ライナー・キッセル率いる世界最高峰のアンサンブル。

2017.1/4(木) 愛知県芸術劇場コンサートホール
18:30開演 (18:15開場) 休憩なし
主催：テレビ愛知 特別協賛：三井住友海上しらかわホール 協力：クラシック名古屋 (プレイガイド)

チケット：0570-00-5310
ロイヤルチケット：0570-000-407 (10日間)
0570-054-004 (10日間)
0570-054-004 (10日間)
0570-054-004 (10日間)

ストラディヴァリウス
ゲルネリ・デル・ジェスで
奏でる
デュオ
コンサート

in 名古屋
Ji Young Lim イム・ジョン

渡辺 玲子 Reiko Watanabe

2016.11/18(金) 19:00開演 (18:15開場) 休憩なし
三井住友海上しらかわホール

5席 6,000円 A席 5,000円 B席 3,000円
C席 2,000円 D席 1,000円 E席 500円

2016.7/7(木) チケット発売開始
0570-00-5310
0570-054-004 (10日間)
0570-054-004 (10日間)
0570-054-004 (10日間)

服部百音
世界が驚嘆するスーパーヴァイオリニスト服部百音！
待望の単独リサイタル決定！

2016.11.17(土) 18:30開演 (18:00開場) 休憩なし
三井住友海上しらかわホール

2016.11.23(木) 三井住友海上しらかわホール
19:00開演 (18:15開場) 休憩なし

奥村晃平 バリトニリサイタル
2016.11/28(日)
三井住友海上しらかわホール
19:00開演 (18:15開場) 休憩なし

奏でる人を聴きたい人へ 人と音を結ぶ
♪ **クラシック名古屋**
052-678-5310 金山総合駅
南口より徒歩3分
名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル1F



クラシックコンサートのチケットは

アイ・チケット**0570-00-5310**

(10:00~17:00 ※日祝休み)

アイ・チケット web 検索

※お好きな時間にお好きな席を選んでクリック!!
カード決済・コンビニでのお支払いができます。

クラシック名古屋のプレイガイド
「アイ・チケット」

多くのクラシックコンサートのチケット
販売から、ホール、座席のこまごまオペレー
ターが丁寧に対応いたします。
ホームページからもチケット購入ができる、
便利なクラシック専門のプレイガイドです。